Life & mobility ライフアンドモビリティ

地域内の移動課題解決を目指した

「モビリティブレンド(MB)」導入セミナーのご案内

MOBILITY BLEND

参加費 無料

MBとコオペラティブ交通マネジメントのイメージ

公共交通空白地域はもとより、現在地域公共交通が導入されている地域においても、その維持がますます困難になってきています。しかし、地域を身体に例えると、酸素や栄養素を隅々まで届ける地域公共交通システムは循環器そのものであり、その機能不全は深刻な健康阻害に繋がる恐れがあります。

名古屋大学は、中山間地域、地方都市、オールドニュータウンなどの公共交通不便地域における交通弱者の生活の質を上げるべく、既存の交通手段(コミュニティバスやタクシーなど)を便利にするとともに、CASE型の交通手段(デマンドバス、ライドシェア、乗合タクシー、自動運転車など)を補完的に導入して移動のサービスレベルを向上させる“モビリティブレンド(MB)”の考え方を提案し、様々な自治体と協働で導入してきました。※1

本セミナーは、このような課題の解決を目指す皆様を対象に、名古屋大学研究者、名古屋大学発ベンチャー(一社)ライフアンドモビリティ、MB導入をすでに進められている自治体の担当者よりノウハウを共有し、地域内の移動課題解決の糸口を探ることを目的に開催します。

是非、多数の皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

※1 文科省/JSTによるセンターオブイノベーション(COI)事業(2013-2022年)で、名古屋大学COI「人がつながる“移動”イノベーション拠点」は総合評価S+を獲得

日時 2022年9月26日(月) 13:00~16:30

会場 東海国立大学機構 名古屋大学ES総合館 1階 ESホール

対象者 国、地方公共団体、交通事業者等で、主に交通・都市・地域・環境等に関連する業務のご担当者、民間で移動の問題を抱えている団体

■主催:名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所
■共催:一般社団法人ライフアンドモビリティ
■後援(予定):一般財団法人 計量計画研究所
■参加費:無料
■定員:100名(会場参加 最大40名) ※定員を超えた場合はお断りさせていただく場合がございます。
■申込方法:裏面記載

地下鉄名城線「名古屋大学大学駅」より徒歩3分

MOBILITY BLEND

「モビリティブレンド(MB)」導入セミナーのご案内

プログラム

1 MBの考え方　13:00~13:20　名古屋大学未来社会創造機構 教授 森川高行

2 住民関与を最大化する「コオペラティブ交通マネジメント※2」
13:20~13:50　名古屋大学未来材料・システム研究所 准教授 三輪富生

3 MB導入事例の紹介　13:50~14:10
- コミュニティライドに期待するところ　幸田町企画部企業立地課課長 大熊隆之氏
- 共助型マッチングシステムの導入について　長久手市地域共生課課長/消費生活センター長 嵯峨寛子氏

休憩　14:10~14:20

4 ソラモシステムの紹介　14:20~14:40　(一社)ライフアンドモビリティ 理事 剱持千歩

5 ソラモシステムの導入事例　14:40~15:00　(一社)ライフアンドモビリティ 理事 中村俊之

6 モビリティブレンド(MB)とモビリティマネジメント(MM)
15:00~15:20　(一財)計量計画研究所 グループマネージャー 萩原剛

休憩　15:20~15:30

7 地域課題別のワークショップ　15:30~16:20
- 地域バス・タクシーの活用方法
- 新規移動手段等の導入
- 住民主体の運営方法
- 交通不便地域版MaaS型システムの導入

8 本日のまとめ　16:20~16:30

※2 地域住民が主体的に交通サービスの計画、実施、改善を行う取り組仕組み、手法のこと。

参加申込

セミナーにご参加いただくためには事前申し込みが必要です。下記のURLより、必要事項を記入の上で、申込ください。

※オンラインによるプログラム1~6の視聴のみも可能です。

▶ https://ws.formzu.net/fgen/S58309774/

問合せ　一般社団法人ライフアンドモビリティ　https://life-and-mobility.com

こちらの問い合わせは　平日 9~18時（担当：中村、剱持）【Tel】052-789-3730　【Mail】info@life-and-mobility.com